

## 地域新電力会社「いこま市民パワー」による 日本版シュタットベルケモデルの実現



2019.5.10  
生駒市

# 全国初の住宅都市型“環境モデル都市”

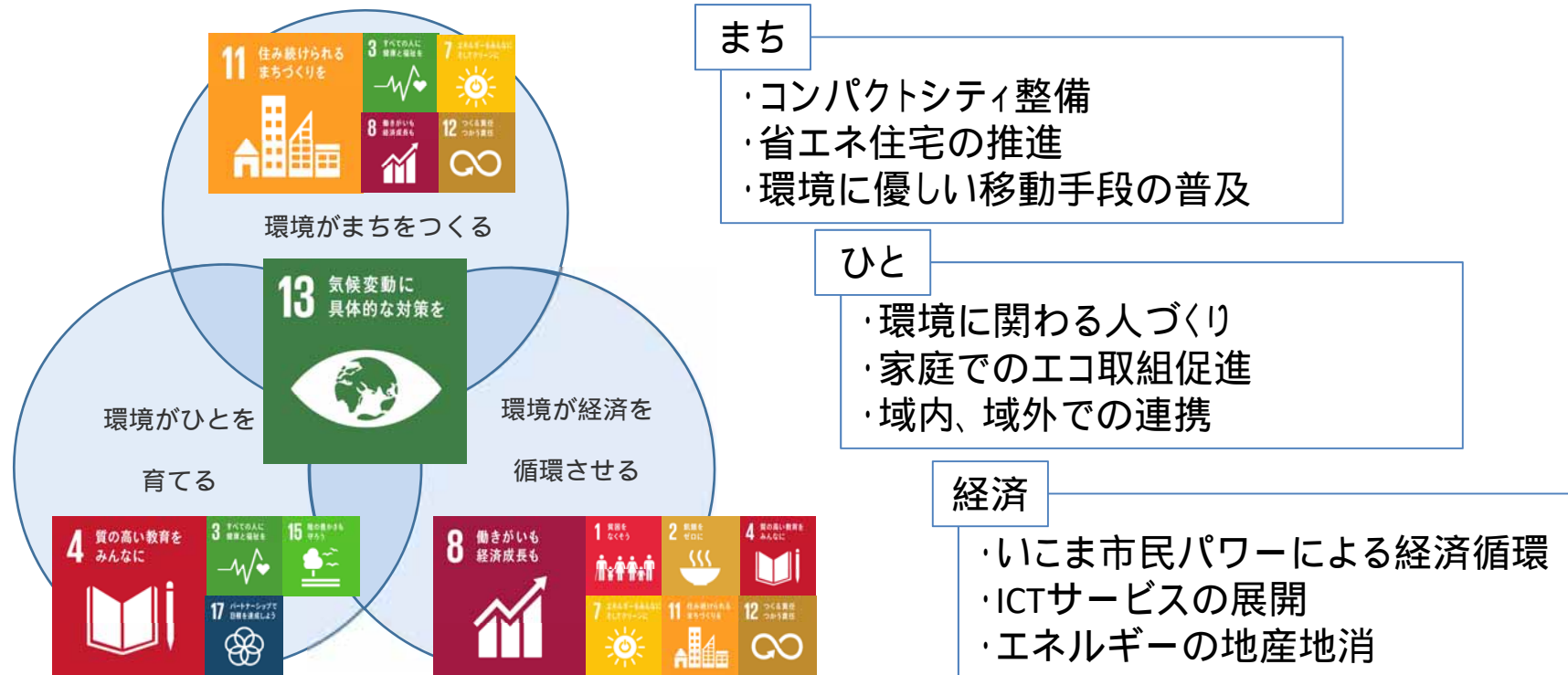
## 生駒市が抱える課題

産業の活性化

高齢化の進む  
住宅地の再生

域内資源の  
有効活用

### 環境モデル都市アクションプランの策定



地域課題解決の切札「いこま市民パワー」を設立

# 「いこま市民パワー」から広がるSDGs未来都市



## 市民団体出資の地域新電力会社(全国初)= SDGsの推進エンジン

### 目指す姿

- 経済** 収益の市民サービスやまちの活性化への活用
- 社会** 市民のまちづくり参画の場づくり
- 環境** 再エネ拡大とエネルギーの地産地消の促進



### いこま市民パワーの実績

市内公共施設及び民間事業所へ電力を供給

- 83施設(民間22施設)へ合計 26,858MWh供給(H31年度事業計画書より)

市民とのWSを通じ、様々なコミュニティサービスを実施

- 健康教室(ストレッチ教室)
- 登下校見守りサービス
- 再エネ電源の積極活用(太陽光、小水力、木質バイオマス)



ICタグ  
(登下校見守りサービス)

# モデル事業の概要

## 地域新電力会社「いこま市民パワー」による日本版シュタットベルケモデルの実現

### いこま市民パワー

エネルギーの  
地産地消

地域課題の解決

市民主体の  
まちづくり

### 経済



- 電力事業を核とする市内産業の活性化
- いこま市民パワーの事業における雇用の創出
- ESCO事業によるZEH化の推進



### 社会



- 資源循環拠点による地域コミュニティ・賑わいの創出
- デマンドバスによる利便性向上等、コミュニティサービスによる地域課題解決
- 地域住民主体によるまちづくり
- セカンドキャリア人材のまちづくりへの参加

### 環境



- 卒FIT電源の積極的活用
- 剪定枝等未利用バイオマス資源の活用
- 資源循環拠点による資源の再利用



# 三側面をつなぐ統合的取組(補助対象事業)

## いこま市民パワーによる日本版シュタットベルケモデルの実現

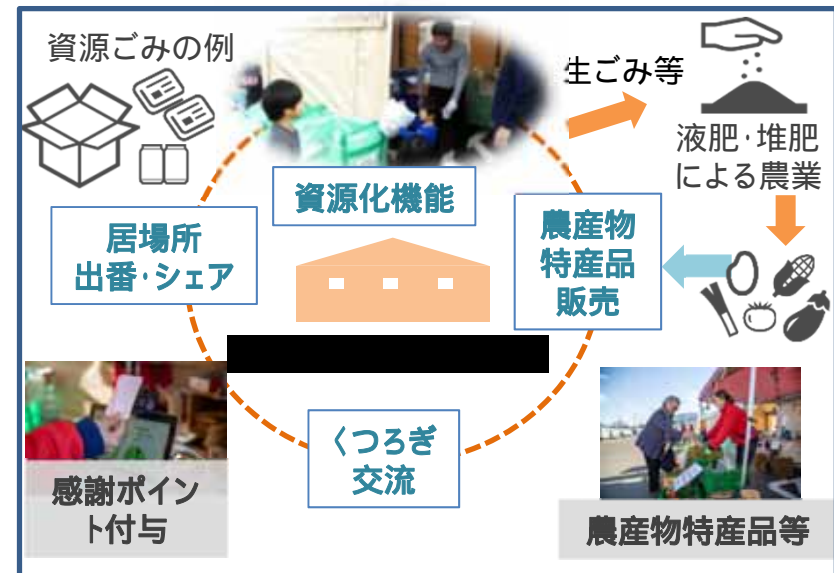
エネルギー事業で収益を確保しつつ、収益をまちに再投資し地域活性化を図る「日本版シュタットベルケ」を構築し、自力で財源を生み出す持続可能なモデルを創出する。

### 卒FIT電源の活用

- 太陽光発電システムの卒FIT電力をいこま市民パワーの供給電源として活用
- 卒FIT電力の有効活用事例を全国自治体に普及する手本に

### いこま市民パワーの事業拡大

- 一般家庭への電力供給を開始し、いこま市民パワーの供給電力量を増加
- 卒FIT電力等の再生可能エネルギー電源の拡大



### コミュニティサービスによる地域課題の解決

- いこま市民パワーの収益をコミュニティサービスに活用
  - コミュニティサービスの例
    - NTTドコモとの連携によるICT技術を活用した市民生活の利便性向上
    - 地域リサイクル拠点の設置による地域コミュニティの形成
    - 環境シンポジウムによる事業周知・環境啓発
- ワークショップを開催し、市民目線でコミュニティサービスを企画

# 相乗効果

## 経済

- 地域内の資金循環の拡大
- 定住促進に伴う住民税増加
- いこま市民パワーによる納税額の増加

## 社会

- コミュニティサービスの拡充
- 地域コミュニティの活性化
- 市民の環境意識啓発

## 環境

- 市内太陽光発電設備の増加
- 再エネの普及促進・地産地消
- 資源循環拠点の設置による資源の再利用促進

定住促進

収益の地域還元

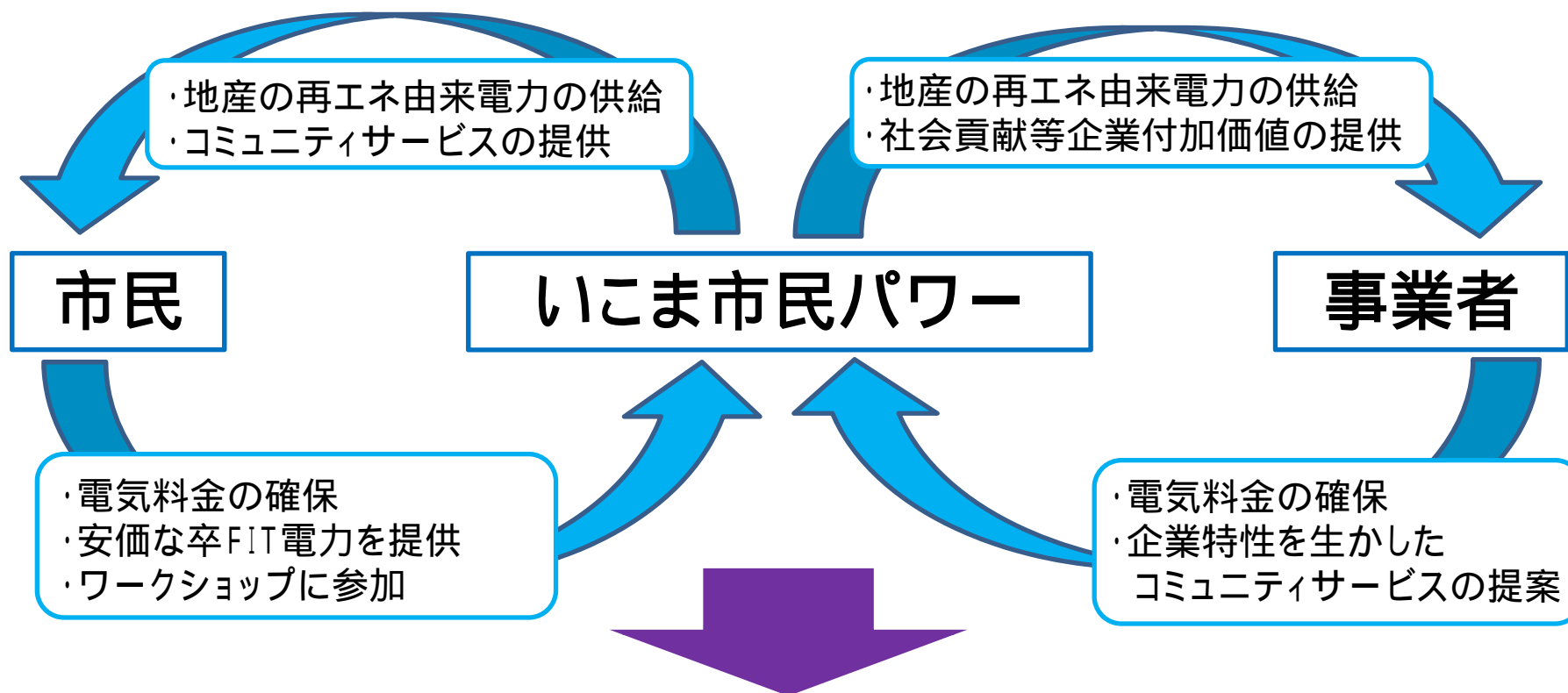
再エネ起  
源の電源  
確保

いこま市民  
パワー利用  
者増加・  
卒FIT電源の  
買取

環境行動の  
促進

繋がり場の  
創出  
機会の創出





自走可能な「**日本版シュタットベルケモデル**」へ！

- 電気料金がいこま市民パワーに！ 市域内の経済循環を実現！
- 収益は全て市内へ再投資！ 市民参加を刺激し、市民目線で社会課題を解決！
- いこま市民パワーの事業拡大により自主財源による事業展開を実現！